

【成年後見人講座「そのひとらしく生きることを支える」の開催報告】

JCHO東京新宿メディカルセンターの看護師を講師としてお招きし、実際に病院で慢性疾患やがん患者に行なわれている意思決定支援の1つであるACP（アドバンス・ケア・プランニング）を学ぶ講座を開催しました。「具体例交え、とても理解しやすかった。」「意思決定の必要性を重く感じました。」などの感想を頂きました。18時からの講座にも関わらず、50名もの方が参加された大盛況の講座でした。

(2019年1月29日開催)



講座の様子

*ACP

(アドバンス・ケア・プランニング)とは？

将来の意思決定能力の低下に備え、あらかじめ、患者や家族とケア全体の目標や具体的な治療・療養について話し合う、「もしものための話し合い」を行う支援プロセス

【成年後見制度出前講座の実施報告】

地域の方のご要望・ご依頼に応じ、平成30年度は出前講座を11回実施しました。2月には西戸山タワーホームズ自治会からのご依頼で、マンション集会室にセンター職員が出向き、成年後見制度（法定後見制度・任意後見制度）、法人後見事業、地域福祉権利擁護事業についてご説明をしました。ご参加いただいた方から「将来、利用しなければならない状況がありえるので、非常に参考になりました。」などの感想をいただきました。

(2019年2月24日開催)



出前講座の様子

【後見人等交流会】

新宿区内で活動する後見人等(親族・市民・専門職)を対象に、後見人同士が交流する会を開催しました。第 1 部は、様々な社会経験を経て後見人となった市民後見人による活動報告、第 2 部は小グループごとに参加者同士の情報交換をしました。今後の後見活動に役立つヒントを得たり、日頃の悩みを共有する機会となっております。

(2019年3月14日開催)



交流会の様子